

国立国会図書館

科学技術に関する調査プロジェクト2022シンポジウム

2050年

カーボンニュートラルの実現に向けた 脱炭素技術の課題と展望

開催挨拶・趣旨説明

森田 倫子

国立国会図書館専門調査員・調査及び立法考査局 文教科学技術調査室主任

ファシリテータ

岸本 充生

大阪大学データリテリフロンティア機構教授・
国立国会図書館客員調査員

パネリスト

江守 正多

東京大学未来ビジョン研究センター教授・
国立環境研究所地球システム領域上級主席研究員

黒沢 厚志

エネルギー総合工学研究所研究理事・
国立国会図書館客員調査員

堀 史郎

福岡大学研究推進部教授

西尾 匡弘

産業技術総合研究所エネルギー・環境領域連携企画室
イノベーションコーディネータ

矢部 彰

新エネルギー・産業技術総合開発機構技術戦略研究センター
サステナブルエネルギーユニット フェロー

閉会挨拶

東 弘子

調査及び立法考査局 文教科学技術課科学技術室長

令和4年

9月30日(金)

14:00~17:00

※Webex によるウェビナー形式
(オンライン) で開催

対象

テーマに関心をお持ちの
研究者・専門家の方

募集
定員

300名
先着順、参加費無料
要事前申込み



国立国会図書館
National Diet Library, Japan

2050年カーボンニュートラルの実現に向けた 脱炭素技術の課題と展望

気候変動問題の解決に向けて、温室効果ガスの排出量から吸収・除去量を控除したネット排出量をゼロとするカーボンニュートラルの実現が、世界的な目標となっています。

令和3年度科学技術に関する調査プロジェクト「脱炭素社会の技術と諸課題」の成果を踏まえ、目標達成に向けて、特に脱炭素技術の社会実装に係る論点を中心として、関係分野の専門家による報告とパネルディスカッションを通じて、今後の課題を展望します。

プログラム (予定)

開 催 挨 拶
趣 旨 説 明

森田 倫子

報 告 (1) 気候変動の現状と将来見通し
(2) 脱炭素社会の実現

江守 正多氏

① 脱炭素社会実現に向けた課題

黒沢 厚志氏

② 洋上風力の主力電源化に向けた課題

堀 史郎氏

③ ネガティブエミッション技術の必要性和
その実現に向けた課題

西尾 匡弘氏

④ カーボンニュートラルの実現に向けて

—技術開発の現状・課題と技術評価の視点—

矢部 彰氏

問 題 提 起

岸本 充生氏

パネルディスカッション

(ファシリテータ 岸本 充生氏)

質 疑 応 答

閉 会 挨 拶

東 弘子

申込方法



国立国会図書館のイベント情報ページにアクセスし、必要事項をご記入の上、お申し込みください。
下のURLまたは左のQRコードからアクセスできます。
<https://www.ndl.go.jp/jp/event/index.html>

申込締切 **9月29日(木)17:00**

お問合せ先